

別記様式第1号（第12条関係）

受付番号	令和 4年 第 2 号
受付日	令和 4年 5月 25日
送付日	令和 4年 5月 25日
答弁受理日	令和 4年 6月 7日

文書質問書

四日市市議会基本条例第16条第1項の規定に基づき、下記のとおり質問いたします。

質問者氏名	中川 雅晶
所管部局	教育委員会

【件名及び質問の要旨】

地球温暖化や激甚化、頻発化している災害に対し地球規模での環境問題への取り組みであるSDGsや2050年カーボンニュートラル達成に向けて、さらなる取り組みが急務であります。公共施設の中でも大きな割合を占める学校施設の老朽化がピークを迎える中、教育環境の向上と児童生徒の環境教育を行うエコスクール事業が実施されてきました。

この事業は、現在エコスクール・プラスとして、文部科学省、農林水産省、国土交通省、環境省が連携協力し、認定を受けた学校が施設の整備事業を実施する際に、関係各省より補助事業の優先採択などの支援を受けることができます。文部科学省の支援として、令和4年度から「地域脱炭素ロードマップ（国・地方脱炭素実現会議）」に基づき、ZEB Readyを達成する事業に対し、単価加算措置8%の支援が行われています。新增築や大規模な改築の他に部分的な補助や災害対応に資する整備なども含まれています。

また、児童生徒が身近な教材を通して環境問題や環境対策を学ぶことができ、科学技術への触発となると共に、最新のデジタル技術等を学ぶ貴重な教育機会となる教育的効果もあります。さらに自校以外の見学や交流学习等の展開も考えられます。

本市は、コンビナートのカーボンニュートラル化に向けた検討委員会が設置され、本格的な検討が開始されました。また、第4期四日市市環境計画（四日市市地球温暖化

対策実行計画)の改訂も進められています。

今こそ、エコスクール・プラスに基づいた環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB化推進に着手すべきだと考えますが、本市の現状及び方針をうかがいます。

以上、答弁のほど宜しくお願い致します。